

平成 22 年 7 月 15 日  
株式会社 山梨中央銀行

山梨学院大学および山梨学院短期大学との  
「包括的業務連携に関する協定書」の締結について

株式会社山梨中央銀行（頭取 芦澤 敏久）は、産学官金連携による地域産業の育成支援を積極的に推進するため、本日、山梨学院大学および山梨学院短期大学と「包括的業務連携に関する協定書」を下記のとおり締結いたしました。

記

1. 業務連携の目的

当行、山梨学院大学、山梨学院短期大学の三者が相互に協力し、それぞれが持つ情報およびノウハウを有機的に連携させ、地域企業の事業発展や地域経済活性化、地域振興に貢献することを目的としております。

2. 業務連携の内容

業務連携の目的を達成するため、次の事項について、相互に連携し、必要な事業を実施いたします。

- (1) 地域企業の育成強化に関すること
- (2) 商業の振興および育成に関すること
- (3) まちづくり等の地域振興に関すること
- (4) NPO等の地域活動の支援に関すること
- (5) 健康および栄養教育の推進に関すること
- (6) 食育の推進に関すること

3. 「やまなし食のマッチングフェア2010」における連携事業の実施

業務連携の第一弾の取り組みとして、平成22年7月22日に開催する「やまなし食のマッチングフェア2010」において、山梨学院短期大学と次の連携事業を実施いたします。

(1) やまなし食のマッチングフェア特別メニューの展示・試食コーナーの設置

山梨学院短期大学が、山梨県産の食材を使用した特別メニューの考案やレシピを作成し、出展者や仕入企業に対し説明・調理・提供を行います。

(2) 出展者への栄養相談・メニュー等の提案対応

山梨学院短期大学の教授が各ブースを巡回し、出展者が抱える「食（栄養）」に関する相談を受付け、課題の抽出やマッチングの可能性を引き出します。

以上